

科目名	現代の倫理	
担当者	村若 修 / MURAWAKA, Osamu	
科目情報	教養科目1群 / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 1年次	
科目概要	授業内容	現代の倫理問題はさまざまであるが、本講義ではとくに「生命倫理」の問題に焦点を当てて検討する。最初にアメリカで「バイオエシックス」と呼ばれる学問が成立した事情とその思想的意義を解説し、その後で、具体的な諸問題を取り扱う。
	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「生命倫理学」という学問分野について理解する。 ・現代における生命倫理の諸問題を認識する。 ・その諸問題について、自分の考えを表明できる。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> (1) 「生命倫理学」とは？ (2) 生命倫理学（バイオエシックス）の成立 (3) 生命倫理学の基本原則 (4) 尊厳死（1） (5) 尊厳死（2） (6) 安楽死 (7) 安楽死 (8) 人工妊娠中絶 (9) 生殖補助医療技術の利用（1） (10) 生殖補助医療技術の利用（2） (11) 出生前診断（1） (12) 出生前診断（2） (13) 脳死と臓器移植 (14) 脳死と臓器移植 (15) まとめ 	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・配付資料やビデオ教材に対する感想文等の提出を求められることがある。
使用教材・参考文献	<p>【教】 玉井真理子・大谷いづみ編『はじめて出会う生命倫理』有斐閣（ISBN978-4-641-12420-2）</p> <p>【参】 中山愈編『現代の思想的課題』弘文堂（ISBN4-335-15041-5） 今井道夫『生命倫理学』産業図書（ISBN4-7828-0206-4）</p>	
成績評価方法と基準	基本的に期末テストによる。	
備考	定期試験日までに読書レポートを提出していない学生は、試験を受けることができない。	